

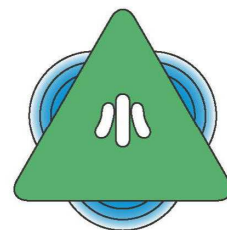
鳥海の子

～明るく・かしこく・たくましく～

令和5年度 学校報 No.37 文責 校長

コミュニティ・スクールだより

由利本荘市立鳥海小学校 令和6年 2月 9日



全員全力!なわとび集会

2月7日(水)、体育委員会の子どもたちが進行して全校なわとび集会を行いました。「鳥海の子No.35」でお伝えしたとおり、長休みを「なわとびタイム」として練習を重ねてきました。子どもたちは誰もが真剣、全力で自己ベストに挑戦しました。



(短縄チャレンジ)各自チャレンジ種目を2種目エントリーしました。30秒間に何回飛べたかを競います。チャレンジ種目1回目、チャレンジ種目2回目の後にボーナスタイムで自分がうまくいかなかった種目に再チャレンジしました。

～短縄チャレンジ各種目第1位～

1年生	まえとび	: 真坂 **	78回	かけあしとび	: 三船 **	46回
	ケンケンとび	: 真坂 **	76回	うしろとび	: 齊藤 **	55回
2年生	まえとび	: 高橋 **	116回	かけあしとび	: 黒木 **	94回
	こうさとび	: 畑澤 **	39回	あやとび	: 佐藤 **	38回
3年生	まえとび	: 武田 **	85回	うしろとび	: 眞坂 **	71回
	こうさとび	: 佐藤 **	53回	あやとび	: 佐藤 **	41回
	2重とび	: 佐藤 **	59回			
4年生	まえとび	: 村山 **	98回	うしろとび	: 佐々木 **	124回
	こうさとび	: 佐藤 **	33回	あやとび	: 菅野 **	28回
	2重とび	: 佐藤 **	47回			
5年生	こうさとび	: 村上 **	53回	あやとび	: 小沼 **	41回
	2重とび	: 太田 **	53回			
6年生	こうさとび	: 小番 **	70回	あやとび	: 今野 **	38回
	2重とび	: 小番 **	57回			

(縦割りチャレンジ)縦割り班で合計500回飛ぶまでの速さを競います。「誰が何回飛ぶか」が各班の作戦です。予選を2組行い、上位2位までの4つの班で決勝戦を行いました。班メンバーに「がんばれ～」と声援が沸き起こりました。

第1位 白5班 第2位 赤2班 第3位 白6班 第4位 赤1班



感想発表も立派でした！！

なわとび集会の閉会式で、各学年代表が感想発表をしました。これまでの一人一人の努力が伝わるコメントでした。

1年 大場 **

「いつも休み時間のなわとびタイムでがんばったことが、力になりました。」

2年 黒木 **

「引っかかってもあきらめずに飛べてよかったです。」

3年 黒木 **

「練習よりも引っかからずにとべたので、よかったです。」

4年 小松 **

「前とびでは引っかからずにとべてよかったです。後ろとびは3回目にできてよかったです。来年はあやとびに挑戦したいです。」

5年 小松 **

「縦割りチャレンジが練習より速くとべました。それは、チームの人の「がんばれ」という声援のおかげです。交差とびが練習よりも増やせてよかったです。」

6年 本多 **

「短縄チャレンジでは練習よりも多くとべたのでよかったです。縦割りチャレンジでは第1位になれてよかったです。数えるときに5年生、4年生が手伝ってくれてうれしかったです。」



鳥海中学校

入学授業見学会

2月7日、6年生が中学校の授業見学（中1英語→中3数学→中2理科）を行い、その後に生徒会による入学説明会に参加してきました。

はじめは緊張して教室の後ろに全員まとまって見学していましたが、お誘いを受けて、それぞれが中学生の間近に移動して、ノートや教科書を見せてもらったり、グループ交流の会話に耳を傾けたりと、授業中の生徒と同じ目線になって見学をしました。

中学生に向けての心構えが進みました。



石川県のみなさんへ

前回の委員会活動の企画委員会で「自分たちは能登半島地震の被災者にむけて何かなくてよいのか」という発言がありました。小学生の自分たちにできること…として、被災した石川県のみなさんに向けた応援メッセージを高学年一人一人がしたため、届けることにしました。

子どもたちは

「石川県の被災地のみなさん、家族を亡くしたりして大変でしょうが、負けずにがんばってください。応援しています。」

「石川県の小学生のみなさんへ 早く被災したところが元に戻って自分たちの家や学校で過ごすことができるように応援しています。」

「石川県の被災地のみなさんへ 食量や水が十分になく苦しいですね。ですが前向きに行かないと悲しいままです。完全に復旧するまでがんばってください。必ず復旧すると願っています。」

「石川県のみなさんへ 能登半島地震が起きてから1ヶ月が経ち、辛いと思います。けれど、この先楽しいことがきっとあると思います。なので暗い気持ちにならず「大丈夫だ!」と思って過ごしてください。」

等の思いを書き記していました。高学年のメッセージカードは、秋田県へき地教育研究会事務局、へき地教育東北ブロック研究会事務局、全国へき地教育連合会事務局を通じて石川県に届けます。

なお、PTA参観日(2/28)に募金箱を設置して募金活動を行い、秋田県PTA連合会を通じて被災地PTA協議会に届ける予定です。

今週末は三連休！ 生活リズムを整えて有意義に安全に過ごしましょう！